Chobi's (Paws for Thought)

My cartoon strip 'CHOBI SENSEI' is too short for saying everything I have to say so they've given me more space. Having never been to school, I can't write But someone has kindly agreed to write down my thoughts.

When people see a stray dog they call it 'nora inu' (wild dog). In fact these dogs are really 'mayoi inu (stray or lost dog) because humans created them. I was one of them when as a starving puppy I searched for food in rubbish tips in Kasumi-cho on the Japan sea coast before being rescued and brought to ARK. I'm told my way of barking is slightly different from other Kansai-ken (Kansai dogs) and when I howl people describe it as 'lengthy.'

People have a stereotype idea of what cats and dogs are like: "Dogs are all the same" or "Cats are all like that," they say, when of course we all have our own individual personalities and are as different from each other as people are.

I've heard there is now a pig at ARK though I haven't yet been introduced. He was walking along a street in Osaka minding his own business when the police arrested him and brought him to ARK. His name Tatsuya was spray-painted along his back but since we want to avoid any form of prejudice (such as calling him PIGGY or PORKY) we have named him WILBUR. After meeting Wilbur visitors say how like a dog he is, quite intelligent. Probably my reputation as a goat chaser is the reason why we haven't met. I don't think I can surpass him in weight but I'm sure I'm a lot fleeter.

I firmly believe all animal problems are created by humans. Only when humans can think in a position of one who can't speak or feel inferior to them, can they think they are more intelligent than animals.

Lafcadio Hearne once called Japan a reverse country. People here say neutering is unnatural and cruel. Yet every year one million pets are destroyed by the hokensho because they are unwanted. As a dog I wonder why my friends have to die for nothing just because people stick to their idea that killing is more humane than neutering.

When I represent ARK at various events my greeting "WOOF" really means that I want them to understand my feelings and those of other animals. Through this column I hope readers can hear the true voice of animals.

オフレコ トーク

チョビ:第一回だからまとまりがなかったけ れど、次回はもう少しもっとまとま りがないと思います。

編集部:「先生」とはいわれていても、なに ぶん犬である彼のいうことの聞き書 きは難しいものです。

できるかぎり注をつけて読者の理解 の助けにしたいと思います。

チョピせんせい いいたい放題

ぼくは普通の学校にも犬の訓練所にも行ったことが無いし、だ から字も書けないんだけど、犬にも主張があるということを人間 に知ってもらいたいと考えていたところへ、聞き書きをしてくれ るっていうんで、漫画 (ユ゚イ) ではいい切れないことをこのコラムで いおうと思う。



ほんとうの意味での野良犬はいないつていうんで(人間が勝手を理由 でつくい出したよったものだもの)、アークでは「迷い犬」といういい方 しかしてないみたいだけど、ぼくも幼いときおなかをすかした迷 い犬だった。どこか北の方の香住町とかいつところの、バイパ スのゴミ箱をあさっているところを保護されてアークに連れて こられたことを、うっすらおぼえている。このことは漫画で紹 介 (#2) しましたね。だから吠え方なんかも普通の関西犬とちょ つと違って、ほくのワオーンは、意味はよく分からないけど、 みんなユーチョーだといっている。

これをとっかかりでいえば、ぼくら大や、猫その他の動物も、 みなそれぞれの個性をもっているということを、みなさん人間に 是非わかってほしいものです。人間がみんなそれぞれ違っている ように、ぼくらもみんな違うのに、「犬なんてみんな同じだ。」と か「猫なんてみなこんなだ。」と思い込むからトラベル (#3) があ

るんだと思う。もちろんアークのメンバーなら、そんなことは知っているだろうけれ ど。今アークには豚がいるんです。ぼくは彼にはまだ会ったことがないというよりも 会わせてもらえないんだけれど(その理由は、大はみんなロが裂けているようなものだけど、絶対に えない、大阪の街のなかを歩いているところを警察に保護されて、アークに連れて来 られたと聞いている。来たときは龍之進(性4)とかいう名でござった。(なんで侍のような名 前をいうとこんな話し方になってしまうのかな。二年前のニュースレター14号の漫画のようにぼくはテレビで 時代劇をよく見るけど、正義が一応は勝つとこが好きです。)決まって「トン~」とか呼んで豚をバ 力にする世間の偏見をはねのけるために、別につちのセンセ (#5) がイギリス人だから という訳ではないけど、ここではウィルバーという名がついている。「豚て犬みたいな とこあるんやな。賢いなあ。」と、彼に会った人たちが話しているのをよく聞く。ぼく も山羊や豚に飛びかかるクセさえなおしたら、ウィルバーに会わせてもらえるのです。 そしたら、ウイルバーには重さでは勝てないと思うから、走りっこをして勝とうと思 つ。話が少しそれたけれど、だいたい動物の問題なんてのはたいていは人間がつくり だすものでしょ。

ほんとに人間が賢いというのなら、自分たちより劣っていると思える、人間のこと ばをしやべれない動物たちの立場になって考えるようなことをして初めて、賢いとい えるのじやないかから、学校に行ったことがないけど、ほくも少し教養のあるところを 見せるとね、ラフテイカ・オハン (\$6) というイギリスかどこかの人が(割りかし九州人みた いた感じだけど。「おはんは-」とかいうんでしょ。)、日本はあべこべの国だといったそうです。 ペットの不妊手術を不自然だとか残酷だとかいってしないでおいてね、前に漫画(#7) でもいったように、毎年日本中の保健所で百万人(#8)もが、要らないという理由で針 処分されているんですよ。犬のぼくがいつのです、ぼくもニューハーフになったけど 仲間の犬や猫が無駄に命を亡くさないことの方がよっぽど大事なんですよ。その反対 の、殺処分につながることの方が人間的な考えみたいにゆうなんて、ほんとにあべこ べだと思う。

ぼくはよくアークの犬の代表としてイベントに参加しますが、でも普段はワンしか いわない。人間の皆さんには、ぼくたち動物の心をもっともっと解かってほしいと思 います。さつきもいったように(犬の記憶が1分しかもたないというのも、人間がかってに信じている ことでしょ)、それができて初めて人間と動物が分かりあえる(性9)のじゃないかね。ほく もこのコラムを通じて、できるだけぼくたち犬やその他の動物たちの声を読者の皆さ んに伝えていくつもりです。よろしくお願いします。

速記 冬野

次号からこのページに読者の皆さまのコーナー を開設いたします。ペットや動物愛護に関する ご質問ご意見その他、お便りをおよせ下さい。

宛先:〒563-01

大阪府豊能郡能勢町野間大原595 アーク ニュースレター読者コーナー係 注1:アーク・ニュースレター13号(1994年)より連載の漫画「チョビ先生」のこと。

注2:ニュースレター19号(1995年)「チョビ先生」。

注3:正しくはトラブル。

注4:チョビの勘違いで、実際は「タツヤ」とスプレーで体に書かれていた。

注5:アーク代表エリザベス・オリバーのこと。

注6:ラフカデイオ・ハーン。

注7: ニュースレター17号「震災特別号」(1995年)「チョビ先生」

注8:チョビの観点からは、まさに百万人ということなのだろう。

注9:思いやりのある者が、ほんとうの意味での知能が高いということをいっているのだろう。